

フォーレ四重奏団

緻密で繊細、時に大胆で情熱的なピアノ四重奏に心揺さぶられる——。

ピアニストのマルタ・アルゲリッチが
「誰でも、もう一度聴きたくなる」と絶賛するほど、
世界中の聴衆を感嘆させている！



ディルク・モメルソ
[ピアノ]

コンスタンティン・ハイドリッヒ
[チェロ]

サーシャ・フレンプリング
[ヴァイオリン]

エリカ・ゲルトゼッツァー
[ヴァイオリン]

©Mat Hennek

2016.9.30 金

午後7時開演(午後6時30分開場)

盛岡市民文化ホール 大ホール

(盛岡市盛岡駅西通2-9-1 マリオス1F)

<http://www.mfca.jp/shiminbunka/>

[プログラム]
ブラームス:ピアノ四重奏曲 第1番ト短調 op.25
Brahms: Piano Quartet No.1 in G-minor op.25
ムソルグスキー:組曲「展覧会の絵」(ピアノ四重奏版)
Mussorgsky: Pictures at an Exhibition for Piano Quartet
※曲目は変更となる場合があります

全席指定 [前売料金] 4,000円(当日4,500円)

[m-Friends 特別料金] 2,000円(前売のみ/1会員4枚まで)

※m-Friendsチケットは盛岡市民文化ホール、盛岡劇場、キャラホール、姫神ホールでのお取り扱いとなります。
※未就学児は入場できません。

チケット発売 * 6/9 土

[プレイガイド] カワトク、アネックス・カワトク、フェザン、マリオスインフォメーション、岩手県民会館、江釣子SCパル
プラザおでって、盛岡劇場、キャラホール、姫神ホール、盛岡市民文化ホール

結成から20年が経った今もメンバーが変わらない、世界でもめずらしい常設のピアノ四重奏団。

2009年の来日公演で絶妙なアンサンブルと圧巻の演奏でセンセーショナルに登場し、以来、多くの聴衆を虜にしつづけている。繊細かつ濃密な世界観とそれぞれの役割を熟知し、いっさい迷いの無い毅然とした音楽性と楽曲表現は、常設のピアノ四重奏団ならではの賜と言える。来日のたびに各誌で絶賛され、テレビ放映もされた2014年公演でその評価はさらに高まった。

そして今回、満を持してお贈りするの、前回来日時に聴衆がみなくぎ付けとなった慟哭のブラームス「ピアノ四重奏曲第1番」、そして、ピアノ四重奏曲を知り尽くしている彼らが自ら編曲した「ピアノ四重奏版 組曲『展覧会の絵』」をいよいよ披露する。今、豊熟のときを迎えたフォーレ四重奏団をお聴き逃しなく！

「フォーレ四重奏団を聞いたら、誰でも、もう一度聴きたくなる」

——マルタ・アルゲリッチ

「フォーレ四重奏団は、今聴くことのできるトップクラスのアンサンブルである」

——ハラルド・エッゲブレヒト(南ドイツ新聞)



Fauré Quartett

フォーレ四重奏団(ピアノ四重奏団)

フォーレ四重奏団の名は、「室内楽こそが音楽の唯一の真の形式であり、個性のもっとも真正な表現なのです」と語った作曲家ガブリエル・フォーレに因んでいる。1995年、ドイツ・カールスルーエ音楽大学卒の4人—エリカ・ゲルトゼツァー(ヴァイオリン)、サーシャ・フレンブリング(ヴィオラ)、コンスタンティン・ハイドリッヒ(チェロ)、ディルク・モメルツ(ピアノ)—で結成された。アルバン・ベルク四重奏団に4年間師事したことが、彼らの音楽的な発展に刺激となり、支えとなっている。活動を始めて間もなくドイツ・シャルブラッテン賞やエコー・クラシック賞、イギリスのパークハウス賞などを次々と受賞し、前途有望なアンサンブルから、急速に一流のピアノ四重奏団へ成長した。ドイツ・グラモフォンはその実力を認め2006年、生誕記念年のモーツァルトの2つのピアノ四重奏曲の新録音の演奏者に、フォーレ四重奏団を選んだ。

マルタ・アルゲリッチ、シュレスヴィヒ=ホルシュタイン、ラインガウ、シュヴェツィンゲン、ルートヴィヒスブルク、メクレンブルク=フォアポンメルン、キッシンゲンの夏、オランジェリー・ドゥ・ソー音楽祭といった著名な音楽祭にも登場している。

世界各地でマスタークラスを開催しており、ベルリン芸術大学やエッセン音楽大学などでも後進の指導にあたっている。また、リュエゲン春の音楽祭の芸術監督、カールスルーエ音楽大学のカルテット・イン・レジデンスを務めている。

幅広いジャンルへのアプローチにも積極的で、NDRビッグバンド、シンガーソングライタールーファス・ウェインライト、作曲家のスヴェン・ヘルビッヒ等と共演している。ベルリンのベルクハイン、フランクフルトのクークン・クラブ、ニューヨークのボワソン・ルージュなどのクラブやライブハウスに登場する一方で、ドイツのテレビ番組「KIKI」や、教育プロジェクト「ラプソディ・イン・スクール」で、子どもへの教育活動にも熱心に取り組んでいる。

CD録音では、ドイツ・グラモフォンより「モーツァルト:ピアノ四重奏曲」、「ブラームス:ピアノ四重奏曲」、「ポップ・ソングス」、「メンデルスゾーン:ピアノ四重奏曲」、クリスチャン・ヤルヴィ指揮/MDR交響楽団との共演で「スヴェン・ヘルビッヒ:ポケット・シンフォニーズ」をリリース。2014年にはソニー・クラシカルより、ソプラノのジモーネ・ケルメスとの共演で「R.シュトラウス&マラー:ピアノ四重奏曲集・歌曲集」をリリースし、好評を博す。

盛岡市文化振興事業団主催事業のご案内

■盛岡市民文化ホール 大ホール

プラハ国立歌劇場
モーツァルト「魔笛」

モーツァルトの最後の傑作オペラ。ファンタジックな物語と華麗なアリアの数々で、常に高い人気を誇る舞台をお楽しみください。

2016.10.18(金) 18:30開演(18:00開場)

[前売料金] SS席14,000円 S席12,000円 A席10,000円 B席6,000円(当日各1,000円増)
学生B席3,000円(前売のみ)

[Friends料金] SS席12,600円 S席10,800円 A席9,000円 B席5,400円
(前売のみ/1会員2枚まで/学生Bは対象外)

6.24(金)一般発売

6.14(金)~19(日)
m-Friends個人会員先行販売

全席指定

■キャラホール 大ホール

莊村清志・福田進一
ギターデュオ・コンサート

日本ギター界のスター2人による夢の共演が実現。温かな円熟のアンサンブルによる「大人の音楽」をご堪能ください。

2016.12.9(金) 19:00開演(18:30開場)

[前売料金] S席4,000円 A席3,000円(当日各500円増)

[Friends料金] S席3,600円 A席2,700円(前売のみ/1会員2枚まで)

9.8(金)発売

全席指定